



☆学年主任より

残暑の蒸し暑さが和らぎ、朝夕のひんやりとした空気にほっとする季節となりました。2学期に入って早や1か月が過ぎ、いよいよ卒業後の具体的な進路を絞り込む時期が迫ってきました。学校では、学活や総合的な学習の時間において、学級担任が生徒一人一人と進路面談を行い、将来の夢をもとに、進学を希望する高校や学科、専門学校、サポート校等についての具体的な話をするなど、進路決定に向けた準備を進めています。

さて、こうした進路決定の時期になると、前向きに頑張ろうとする一方で、学習が思うように進まない苦しさから逃げ出したくなったり、努力をすることを投げ出したくなったりする時もあると思います。こういう時こそ、「基本に立ち返ること」が大切です。例えば生活面では、「時を守る」、「服装を整える」等身の回りのことをきちんとすることがこれにあたります。学習面では、「授業に集中する」ことや「課題を確実に提出する」ことです。日々の取組を大切に、一步一步着実に進んでいきましょう。

また、10月は「校内音楽祭」があり、学習と合唱練習を含めた学校生活をともに充実したものにするには、「規則正しい毎日の生活を続けていくこと」がとても大切です。ただ漫然と過ごしていると、あっという間に時間が過ぎてしまい、後悔することになってはいけません。皆さん一人一人が、一日一日を大切に、残り少ない学校行事に真剣に取り組むとともに、自分自身の進路実現のため、気持ちを引き締め学校生活を送ってほしいと期待しています。

<入試は自分との闘いです>

高校入試は他校の中学3年生もライバルとなります。ここ5年間の公立高校の平均競争率は、毎年1.1倍前後となっています。つまり、受験者全員が合格するわけではないのです。この競争を乗り越えなければ希望は叶いません。皆さんの周りには、綾川中学校の生徒だけでなく、他の中学校に通う多くの受験生がいて、皆さんと同じように必死で頑張っているのだということを頭に入れておきましょう。

さて、入試はライバルとの競争ではありますが、「自分との闘い」でもあり、「自分に勝つこと」が求められます。「このぐらいでいいや」という甘えを自制してこそ、入試という壁を乗り越えられるのではないでしょうか。強い気持ちで、目標に向かって前進しましょう！

☆進路関連情報

◆ 香川高等専門学校・私立高校の説明会があります！

10月20日(月)の5・6校時に、本校体育館にて、国立高専・私立高校の説明会を開催します。保護者の方には、お子さまの隣に着席していただきますので、お子様1人につき保護者1名の参加となります。

香川高専と私立高校7校の先生をお招きして、各校の説明をしていただきます。ご多用とは思いますが、参加いただき、進路決定の参考にしていただければと考えています。

なお、**11月13日(木)には公立高校説明会と公立高校入学者選抜実施細目についての説明会を行います。**こちらもぜひ参加いただき、各校の特色や入試の制度等についてご確認ください。

◆ 令和8年度香川県高等学校等奨学金について

先日、上記に関する募集案内を配布しました。熟読の上、希望がありましたら、**10月15日(水)までに必要書類を担任にご提出ください。**期限を過ぎての申し込みは受付できませんので、早めに書類を準備してください。ご不明な点等がありましたら、3年団主任までご連絡ください。なお、この奨学金は就職後、返還の必要があります。

【必要書類】

- ① 高等学校等奨学金貸付予約申込書
- ② 世帯全員の住民票の謄本
- ③ 収入額等を証明する書類(募集案内の※に注意してください)

合唱曲へ込めた想い

<3年1組「人間」>

指揮者 伴奏者

この曲は、自然への敬愛と私たちが人間であることの尊さについて歌っている曲です。歌詞には地球上すべての生き物は、自然によって生かされていることを示す言葉が散りばめられており、今の素晴らしい自然を未来へとつなぐことができるのが、人間です。人間は自然に生かされ、人間は美しい自然をずっと残していく。自然と人間が支え合う関係の大切さを教えてくれるのがこの曲です。

この自然と人間の関係は私たちのクラスの合唱と同じです。一人では合唱は成り立たないし、人任せでは今よりも成長することはできません。「一人がみんなを支え、みんなが一人を支える。」その意識がクラスに浸透してこそ合唱が成立するのだと思います。

一人ではできなくても、みんなとならできる。この歌詞のように、支え合いながら3年1組全員で最高の歌声をホールいっぱいに響かせてみせます。

<3年2組「鳥よ空へ」>

指揮者 伴奏者

私たち2組の「鳥よ空へ」は美しく雄大な地球の自然の中で飛ぶ鳥と、夢に向かって羽ばたく人の姿をリンクさせたスケールの大きい曲です。私たちは今、受験という大きく、長く続く壁の存在に不安や焦りを感じる日々を過ごしています。それと同様に、この曲も音程が難しく、表現力が問われる曲で、その難しさに音取りもままならず、みんなの気持ちも揃わない、辛く不安な日々を過ごしています。

でも、私たちは一人ではありません。叩きつけるような雨や、荒れ狂う風に押されても、厳しい空の飛び方を教えてくれる先生方がいます。傷ついた羽を癒し、温かく見守ってくれる家族がいます。広すぎて迷ってしまいそうな空を「一緒に飛ぼう」と力を貸してくれる仲間がいます。苦しみ、もがいているこの毎日も、私たち一人一人が自分自身の翼で、広く高い空を自分で飛び回るための大切な準備期間になるはず。「まだ行ける、もっと行ける。君がいたから飛べたんだ。」という歌詞のように、自分を信じ、仲間を信じて、私たちの歌声を今の私たちの翼に乗せて歌います。

<3年3組「Oh my solider」>

指揮者 伴奏者

私たち3組が歌う「Oh my solider」という曲の歌詞には、戦争で命を落とした若者たちへの祈りが込められています。「おかあさん」「もうひとつの命がほしい」という歌詞には、若者たちが言葉にしたかった願いや後悔が、「言葉だけ帰る」には悲しみや命の尊さ、戦争の残酷さ、曲全体には平和への願いが込められています。

クラスで練習に取り組む時には、歌詞の意味を理解するのに時間がかかり、気持ちを込めて歌うことに苦労しました。しかし、練習を重ねていくうちに、子音の発声に注意したり、強弱をつける箇所を意識したりすることで気持ちを込めて歌えるようになってきました。

中学校生活最後の校内音楽祭。私たちが時間をかけて理解した歌詞に込められた想いが、聴いていただく方々の心に届くように、これまでの練習の成果をすべて発揮して、精一杯心を込めて歌います。もちろん目指すは金賞です！

<3年4組「青春譜」>

指揮者 伴奏者

私たちが歌う合唱曲は「青春譜」です。この曲は、青春の輝きや人とのつながりを大切にしたいという気持ちが込められていて、今の私たちにぴったりな曲だと思います。聴いていただきたい所は、指揮者、ピアノ、全てのパートが一体となって合唱を締めくくる曲の最終盤です。そこは、私たちの想いが一番よく伝わる部分だと感じています。

でも、練習が始まった頃は、声がばらばらで、何を伝えたいのか分からない状態でした。しかし、練習を重ねるごとに声が揃い、合唱として深みを感じられるようになってきました。今では、みんなで音を重ねる楽しさや、響きが広がっていく喜びを感じながら練習ができています。ステージでは、これまでの努力を信じ、4組全員で心をつなげて歌い切りたいです。そして、かけがえのない仲間たちと、楽しみながら歌い切れた、という一生の思い出にしたいです。

<裏面に続きます。>

<3年5組「僕が守る」>

指揮者

伴奏者

私たち5組の「僕が守る」の歌詞の中には、「決して一人にはしない」「君が僕を守ってくれたから 次は僕が誰かを守りたい」というフレーズがあります。誰かの心の支えになりたいという優しさや勇気を感じられる楽曲です。

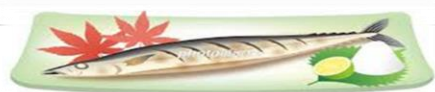
練習ではタイミングが揃わなかったり、音程が取れなかったりすることがありました。しかし、クラスみんなでお互いに聴き合い、教え合い、あきらめずに課題に向き合ってきました。そうすると、仲間とともに歌い続けることで、一人では決して生まれない響きが生まれてきました。

校内音楽祭本番では、ただ音を合わせるだけでなく、歌詞にもある「誰かを守りたい」というメッセージを、聴いてくださる方々に届けたいと思います。この歌を通して、クラスの絆や仲間と支え合う強さを全力で表現します。



10月の主な行事予定

日	曜	行事など
3	金	代議員会
7	火	第3回学習の診断
8	水	専門委員会
16	木	校内音楽祭(アイレックス)
20	月	第1回高校説明会(私立・高専)⑤⑥
27	月	短縮45分4時間授業
29	水	6時間授業(1年・3年)
31	金	代議員会



10月分の口座引き落としについて

給食費	5,330 円
PTA 会費	200 円
生徒会費	30 円
教材固定費	2,470 円
アルバム代	1,000 円
総計	9,030 円

ご準備をお願いします。